

公表:令和 3年 3月

事業所名: こもれび西野

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切なスペースで運営しております。	
	② 職員の配置数は適切であるか	○			適正人数で行っております。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			活動スペースを分け、視覚から適切に情報が得られるように掲示の量や配置を工夫しております。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			こまめな清掃、消毒を心掛けております。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			朝夕のミーティング以外にも、都度子供たちの状態に合わせて話し合っています。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートによる貴重なご意見を踏まえ、改善につなげております。	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPで公開しております。	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		支援センターの方に支援内容を評価・助言頂きながら業務に活かしております。	資質向上の為、その他第三者の専門外部機関に評価依頼を検討します。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部依頼し、療育に関するセミナーや研修に参加したり、オンライン研修で周知を図っています。	より専門的な研修を検討します。
適切な 支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			保護者と定期的な面談を行い、ニーズと特性を踏まえ、作成しております。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシート・ツールを利用しております。	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			具体的な支援を作成しております。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			計画に沿って支援を行っております。	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			立案・作成を複数の職員で行っております。	

	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の行事や農作業等の外出も取り入れております。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			障がいや特性に応じ、作成しております。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			送迎前にミーティングを行っております。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			記録表の記入とともに、その日の振り返りを行っております。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々記録を取ることを徹底し、検証・改善に努めております。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年毎に見直しを行っております。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		今年度は未開催の為。	今後開催される際は、児童発達支援管理責任者、又は管理者が参加の予定です。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			区の保健センター、児童相談所、幼稚園や保育園と連携を取り、情報共有を行っております。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		現在、医療的ケアが必要な児童の通所がない為。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアが必要な児童の通所がない為。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		今年度、該当の児童がいない為。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		今年度、該当の児童がいない為。	
	27	児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			専門機関の助言や研修を受けております。	今後は研修の機会を増やしていきたいと思っております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	今年度はコロナ禍の関係で、参加できなかった為。	感染症が落ち着き次第、子育てサロンや幼稚園の行事に参加させて頂きたいと思っております。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			○		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートの活用や、送迎時に情報交換を心掛けています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		療育内容の共通認識に取り組んでいます。	研修受講予定です。

保護者への説明責任等	⑳	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時にご説明させて頂いております。	
	㉑	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			ご説明を行い、同意を得ております。	
	㉒	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時、連絡ノート、面談等で相談に応じております。	
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度は開催の機会がなかった為。	茶話会等の開催を検討しております。
	㉔	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			重要事項説明書に苦情の受付について記載しております。	
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月予定表を発行し、HPのブログにて活動報告を行っております。	
	㉖	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			契約時に同意書のご記入をお願いしております。	
	㉗	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じ、絵カードで伝達しております。	
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		今後検討して参ります。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			各マニュアルを策定しており、避難場所、経路について保護者へお便りを配布しております。	各マニュアルの周知について計画してまいります。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			利用児童の特性に配慮しながら、避難・防災訓練を行っております。	
	㉛	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			契約時に確認しております。	
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			契約時に確認しております。	
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例集を作成し、全職員で共有出来るようにしております。	
	㉞	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	注意喚起は日々行っておりますが、研修に関しては参加機会を設けていきたいと思っております。	今後は外部研修の機会を設けたいと思っております。
	㉟	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			○	現在の利用児童に対しては切迫性等の理由がない為、現状では伝えられておりません。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：令和 3年 3月

事業所名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切に対応しております	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切に対応しております	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			必要に応じ、対応を検討して参ります。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○			現在、利用児童がいない為、日々の職員間の意見交換に努めております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			施設の評価を実施、改善につなげていきたいと思っております。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPIにて公開しております	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			機関支援専門機関に依頼し、業務改善を行っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部依頼し、療育に関するセミナーや研修に参加したり、オンライン研修で周知を図っています	より専門的な研修を検討します。
適切な 支援	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○			ニーズと特性を踏まえ、作成して参ります。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			現在、利用児童がいない為、ニーズと特性を踏まえ、作成して参ります。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			立案・作成を複数の職員で行っております。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の行事や農作業等の外出も取り入れております。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○			療育開始時間、送迎時間を考慮して設定して参ります。

の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○			個性・特性・保護者のニーズを踏まえ作成して参ります。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○			送迎前にミーティングを行ってまいります。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○			記録表の記入とともに、その日の振り返りを行って参ります。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○			日々記録を徹底し、検証・改善に努めて参ります。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○			半年ごとに見直しを行って参ります。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○			現在、該当児童がいない為。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○			開催の際は、児童発達支援管理責任者又は管理者が参加の予定。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○			現在、該当児童がいない為。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在、医療的ケアが必要な児童の通所がない為。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			現在、該当児童がいない為。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			現在、該当児童がいない為。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			専門機関の助言や研修を受けております。	今後は研修の機会を増やしていきたいと思えます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	感染症の流行により、行えておりません。	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			積極的に参加して参ります。
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○			連絡ノートを活用や、送迎時に情報交換を心がけて参ります。	

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			療育内容の共通認識に取り組んで参りたいと思います。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○			契約時、ご説明して参ります。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○			常に相談を受け入れる体制を整えて参ります。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		茶話会等の開催を検討しております。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○			重要事項説明書に苦情の受付についての記載をしております。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月予定表を作成し、HPのブログにより発信致します。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	○			ご契約時に同意書にご記入をお願いしております。	
	㉗	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		絵カードを用意し、必要に応じて利用致します。	
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		感染症の状況を踏まえ、検討して参ります。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		避難場所、経路について保護者への資料を作成しております。各マニュアルを策定しております。	各マニュアルの周知について計画してまいります。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○			利用児童の特性に配慮しながら、避難・防災訓練を行いたいと思います。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○			外部研修の機会を設けたいと思います。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○			やむを得ず身体拘束になり得る場合に、ご説明・記載致します。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○			契約時に確認致します。
	㉞	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○			ヒヤリハット事例発生時には報告書を作成し、全職員で共有致します。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。